

刑務所の不要敷地 利用に關する意見

最も可能性のあるのは
第二校の運動場擴張

平刑務所の縮小と同時に約二千坪の敷地を近く拂下げに附すべきは既記の如くであるが右の敷地利用に關し町當局の意圖及び町有志の意見を綜合すると大体左記の諸案である

一、現在の第二小學校の運動場は狹隘を告げて居るから是れを擴張して同敷地を運動場に當てる事

一、商業學校の昇格した際舊警中グラウンドと刑務所拂下地とを敷地にトして新築移轉すること

一、性源寺、欣成寺の如き市街地中の寺院の墓地となすこと

一、町營住宅の敷地となすこと

一、舊警中グラウンドに合して町營運動場を設置すること

右の諸案の内商業學校の移轉、町營住宅の新築等は今ちに着手する事の出來ない状態に置かれてあり又墓地移轉や

鮎漁を行ふ

石城郡在住將校
石城郡在住將校から組織されてある石城將校會では縣議草野順平氏等を筆頭に十七日鮎川に清遊を試み鮎漁を行ふ由

寫眞を頒布

政友俱樂部で
石城政友俱樂部にては東北の生んだ偉人原敬氏の風格を永遠に傳へん爲め希望者に對し其の寫眞を頒布する由であるが同寫眞は横一尺二寸、縦九寸にて生ける儘の傍が髣髴として單に追つてゐると此際希望者は平町三丁目山田忠太郎宛申込みれたこと

昨日の……

日勞結黨式
役員を決定
日本勞働黨福島縣石城支部結黨式は三日午後一時から平町平劇場にて開會され日勞黨本部員菊川忠夫氏議長席につき書記、資格審査員の建議案委員、法規、地方政策役員餘衛委員等の各委員を指名し次で全国各地より集まれる祝電の披露が

あつて前記各委員の審査報告並に政策の案件の審議をなし終つて宣言決議の朗讀の上役員の選舉に移つたが

愛林思想を先づ 兒童に注ぎ込む

平營林署の計劃
平營林署では林業政策の根本方針を治水ならびに國土保安に致し公有林野の整理改善等に銳意力をやゝいであつたが一般は山林に對する愛護の精神が乏しく山林に對する知識の缺乏と愛林思想の缺如とを補ふためにまづ第一に小學校兒童をして愛林思想を涵養すべく今回郡内各小學校に依り一一般宣傳に努めるはずである

倉道新設 國道を挾んで

石城郡四倉町で交通上從來國道一本筋の町であつたが近來の發展と殊に夏季に於ける海水浴客や車馬の往復はげしいので之れを緩和すると共に火防その他點筋の併行三間道路を設ける事となり既に本町東裏の道



血壓を下げる
胡瓜の變つた喰べ方
イワキ食堂主
(五)
果物のエッセンスは、近頃

左の如く決定した
支部長横山顯
黨務執行委員長長崎員
會計監查本間留五郎
黨務執行委員中原四郎外二十三名

行金横領事件 本日公判延期

警城銀行の行金を横領した元同銀行富岡支店長千葉發身の事件は本日平支部の公判に附さるべきの處都合に依り來月十八日に延期されたと

弱い近藤勇 刑事を怪賊と 思込んで逃ぐ

一日午後十一時ころ平町長橋町性源寺墓地内を徘徊中の舉動不審の男があるのを平署員が発見、誰何したところ怪漢は物をもいはず逃走したので約二町餘を追跡して漸く逮捕し本署に引致取調べたところ、同人は石城郡内郷村字御厩近藤勇(三〇)とて同夜友人二名と共に平町に於て活動寫眞を見物

前借を踏み 俳優と逃走

石城郡上小川村生れ三浦カツ事齊藤カツ(三〇)は去月中旬借金百五十五圓にて宮城縣鹽釜町料理店中たつの方に女中に住み込んだが去る一日午前三時頃内縁の亭主俳優岡本幸太郎と共に逃走したとて平署に搜索願出た

女教員協議會
石城郡第三區女教員協議會にては二日午後一時より平第二校作法室にて開かれ田中磐女校教諭の音楽教授に關する講演があつたと

間斷なく…… 進む時代の推移は

吾々青年を奮起せしめた
青年同盟會の趣意書

既報警城青年同盟會の發會式は五日午前十時から四倉座に於て舉行される筈にて伯備有馬頼寧氏の講演ある筈だが同會の趣意書は左記の如くである

社會百般の事相が、内外共に愈々多岐多端となれる我國の現状と、間斷なく進む時代の推移とは、吾々青年を奮起せしめ、茲に警城青年同盟會の

果敢なくも勤王倒幕の聲に破られ、世は明治維新となり、廢藩置縣の令、憲法の發布、議會の創始等、維新の大業着々と成り、世界の列強と伍し、武威を四海に誇る東洋帝國の

存在を 世界に宣揚し、明治、大正を送り昭和の御代となつた、然るに間斷なく續く世界の經濟戰が其の根本原因をなす、内は政治に、教育に、宗教にあ

らゆる社會生活の基礎をなす問題は墮落の道を辿り、廢頽の淵に迷ひ、混沌の底に蠢くが如き現象を呈し、外は我國

外交の 方針が世界列強環視の的となり、政策遂行の上に幾多の困難が横はつてゐる、實に内外共に複雑多事と言はざるを得ない。時恰も昭和の御代、畏れ多くも新帝御踐祚に際し吾々國民に優渥なる御詔勅を賜はり、昭和維新の

大業を 圖る道を御示じになつたのである。吾々青年は、此の千載一遇の重大なる時期に當面し、我々の國民的責務について深

く省察すると同時に、現代社會に於ける、我々の歴史的使命を完全に遂行すべく努力するの覺悟を持たねばならない。是に於て吾々は宗教、教育、經濟、思想

其の他 あらゆる問題について眞剣に研究し、現代の新智識を吸収すると同時に、質實剛健なる氣風を涵養して産業の隆昌と國民精神の振興を圖り、仍て以て國力を増進し社會生活の向上に寄與し、更に進んで列國の間に於ける我國民の地歩を

確保し 人類文化の爲めに貢献するの必要を痛感するのである。吾々は斯

の如く自覺せる以上、最早一日も安閑として居る事を許さない。茲に於て我警城青年同盟會が警城の天地に孤々の聲を擧げたのである時代の

趨勢に 目覺め、昭和維新の大業に盡力せんとする有爲の士よ!!奮つて吾等の擧を援け、相共に大飛躍を試みん事を爰に熱血を披瀝して親愛なる同志に檄す。

一の矢の祭禮 石城郡内郷村御台境の一の矢天皇は今晩宵祭りを執行するが例に依つて賑ひを呈するであらう

創立を するに至つた
徳川三百年、武陵桃源の夢